



「ミーちゃんは大変!!」

このスケールの大きいあたたかさ
はどこからくるのでしょうか!!
是非ご覧になってご自分で確かめて!!

田中端木美術館 「ミーちゃんの大展覧会」

7月19日～10月12日

南牧村美術民族資料館
長野県南佐久郡南牧村野辺山79-3 (小海線野辺山駅前)
主催: 南牧村教育委員会

展覧会開催場所「南牧村美術民族資料館」周辺には八ヶ岳牧場、国立野辺山電波天文台、キープ協会農場、滝沢牧場、八ヶ岳高原ロッジ、八ヶ岳高原音楽堂、清里を中心に点在する美術館も多数あります。雄大な八ヶ岳、心地よい風、搾りたて牛乳とソフトクリーム、おいしい高原野菜と手打ちそばなどが楽しめます。

夏から秋にかけて、ぜひ風光明媚な野辺山へとおでかけくださいますよう。週末は会場で作家がお待ちしております。

調布市社会教育関係団体補助金事業

今日の社会では、家族の崩壊、親子の信頼感や自己肯定感の欠如、愛情不足などを背景としたさまざまな問題点が指摘されております。このような状況で、今ほど家族関係の重要性が叫ばれている時代はありません。

本法人は調布市社会教育関係団体補助金事業として、これまで、「愛のあるコミュニティへ向けて」(2005年度)、「バリアフリーの社会を目指して」(2006年度)、「親子の上手なコミュニケーション講座」(2007年度)など、家族やコミュニティに関し、多くのシンポジウム、ワークショップ、講演を開催してまいりました。今年度は、「夫婦コミュニケー

ション講座」を開催いたします。詳細は2、3ページをご覧ください。(チラシの表面と裏面を載せました)ぜひこの機会を活用していただければと思います。皆様のご来場をお待ちしています。

来年度は「食べる」をキーワードに、家族、育児、コミュニケーションを考えてみる予定です。いま、子どもたちの食事はどうなっているのか、子育てと食事との関係はどうか、食卓は家族の姿としてみるとどうか、などの視点から、聖徳大学教授 室田洋子先生をお招きし、子どもの食事をめぐる現状を分析するとともに、改善の方向性について、お話をさせていただきます。幼児から小学校、中学校、高校生までのお子さんをお持ちの親御さんを中心にお集まりいただき、講演のあとは、一緒に食事のひと時を過ごしていただきたいと思っております。もう一度「食」から家族を見直す良い機会になることをねがって開催します。どうぞご期待ください。

編集後記

2年間の通信教育課程を経て、先月末社会福祉士国家試験を受けた。13科目(「社会福祉原論」「社会保障論」「公的扶助論」「地域福祉論」「心理学」「社会学」「法学」「医学一般」「老人福祉論」「障害者福祉論」「児童福祉論」「社会福祉援助技術論」「介護概論」)のレポートとスクーリング、そして90時間の実習を履修した。在学中は、さまざまな仕事をされてきた方々と出会い、ともに学んだ。学んだことは、娘とのふだんの生活の中ですでにわかっていたこと。しかし、学問としての体系化には、娘のような人々との心の通い合いを前提とした長い試行錯誤を必要とする。そう思った。社会福祉士の倫理綱領には、「人間の福利の増進を目指して社会の変革を進め、人間関係における問題解決を図り、人々のエンパワーメントと解放を促していく。人権と社会正義の原理は、社会福祉士の拠り所とする基盤である」と述べられている。精進していきたい。(輝)

特定非営利活動法人 海から海へ
http://umi.or.jp office@umi.or.jp
2009年2月16日 海から海へNo.19
編集責任者 阿部公輝
〒182-0024 東京都調布市布田1-32-5
マートルコート調布407
Tel 042-441-2958 Fax 042-497-4878
発行所 〒157-0073 東京都世田谷区砧6-26-21
特定非営利活動法人障害者団体定期発行物協会
定価200円
無断転載禁止